

平成 29 年度 学校評価アンケート集計結果まとめ

1 実施対象	生徒	1,053 名 (回収率 97.1%)
	保護者	812 名 (回収率 74.8%)
	教職員	71 名 (回収率 63.4%)

2 実施時期 平成 29 年 11 月 8 日 ～ 11 月 22 日

3 集計結果の概要

アンケートに対する評価基準は、A そう思う、B 大体そう思う、C あまりそう思わない、D そう思わない、E わからない、により回答していただきました。この結果に対して、AとBの合計が80%以上の設問と70%以下の設問に着目しました。

(1) 保護者のアンケートから

本校の教育目標や経営方針が明確であり、その実現に向けて努めていることに最も高い評価を頂戴しました。また、地域を起点とする高校として多くの交流事業やボランティア活動にも取り組んでいることにご理解を得ていると考えられます。進路目標達成のための取り組みについては、就職希望者の早期内定や進学希望者の実現状況を踏まえて高い評価を頂戴したと考えます。

これらに対してPTA活動への保護者の関心の度合いを測る項目については48%と低い値を示しております。PTA 専門部の活動は熱心に参加していただいていることから、学級PTA等を複数回実施して欲しい意見であるととらえられます。

(2) 生徒のアンケートから

顕著な回答は、ルールやマナーを遵守しているという規範意識が高いことや、部活動に対して熱心に取り組んでいるという自信の現れ、この学校に入学して良かったと感じている満足度の高さが挙げられます。このことにより、高校生活が充実していると考えられます。学習指導においては、授業内容や進度に関する欲求は満たされている反面、教師の授業展開について不満を持っている生徒や、生徒個々への学習指導や生活指導に対する満足度が低い傾向にあります。教師の「生徒理解」のために個々の生徒に向き合ったきめ細やかな指導が求められています。

(3) 職員のアンケートから

生徒の教育環境が安全・安心で健康に過ごせるように職員が日々の職務に尽力

しているという回答が95%を超えており、生徒に目を向け距離を近くで見守る基本姿勢が感じられます。この体制作りにはPTA活動も大きく貢献していただいております。教育活動については生徒の実態や保護者・地域の要望を踏まえて展開しており、資格取得や部活動等で活力ある学校づくりに努めていると認識されております。

4 次年度への課題

(1) 学習指導について

学習は学生の本分であるため「わかる授業」の展開のために公開授業等を通して日頃の授業改善を行うと共に、より効果の高い教育課程の編成に向けて研究を進めてまいります。また、家庭学習習慣の定着については、生徒に対しての動機付けを行うと共に、資格取得や部活動と両立を図る観点から、授業時間内や学校生活内においてより効果的な学習活動のあり方について検討を進めてまいります。

(2) 生徒に寄り添う指導の充実について

生徒が悩みを打ち明け易くなるように、相談体制の整備を図ります。また、現在年間40回余り実施しているスクールカウンセリングでは面談前後の検討会での情報共有により、より実効性の高い運営に努めます。

(3) 学校からの情報発信について

生徒の学校生活の様子は保護者の方々の重大な関心事と理解しております。また、進路指導や各種行事の情報などと共にニーズに合わせた正確で効果的な情報提供に努めてまいります。ホームページでは日々更新されるブログの他に登録制による一斉メール送信の機能を活用し、適時の情報配信に努めます。

(4) PTA活動の活性化に向けて

保護者の皆様には学級や年次のPTA活動に加えPTA 専門部の各種事業の計画と運営、酒田祭や学校祭・体育祭など生徒のためにご尽力いただき感謝申し上げます。このような活発なPTA活動の周知のため、ホームページを主として活用すると共に、学級PTAの複数回開催による活発化、参加しやすい時期や内容について検討を重ね一致協力した生徒の支援体制を構築して情報共有を図りたいと思いますので、今後ともご協力をよろしくお願いいたします。

5 おわりに

平成 29 年度 学校評価アンケート集計結果まとめ

学校評価アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございます。皆さまより頂戴しました一つひとつのご意見を真摯に受けとめ、学校経営の改善に努めてまいりたいと考えています。今後とも本校教育活動へのご理解とご協力をお願いいたします。